

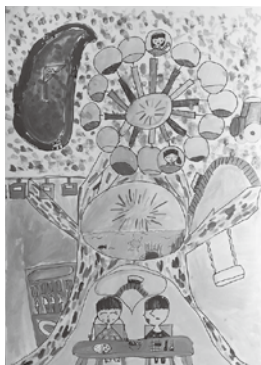
小・中学生

わたしの作品



「遊園地の木」

明るい色を多く使って、遊園地の楽しい感じを表現しました。



たかき みそら
高木 美空さん
(南小4年/栄南)

小六 木原 有梨奈
風花の街



きはら ゆりな
木原 有梨奈さん
(小針小6年/細田山)

「はるのちょうちやおはなたち」

お花がみをつかってちょうちよのはねをひらひらさせました。たくさんの色をつかって楽しいかんじにしました。



くらい いちか
倉井 一花さん
(南小1年/栄北)

小四 鈴木 澄海
大地



すずき すかい
鈴木 澄海さん
(小針小4年/羽貴)

参加の理由は？
「最近災害が多いので、もしものときに備えて参加しました。今、班長をしているので、もっと防災意識を高めていけたらと思います。」と周一さん



10月30日、栄北区全域と南小学校校庭で、震度6強の大地震を想定した防災訓練が行われました。
消火訓練も行われ、そのとき大きな声で「火事だー！」と叫んでくれた、宮代唯聖さんとそのお父さん、周一さんに今回はお話を伺いました。



児童館からのお知らせ

☎ 362-0806伊奈町大字小室5161
☎ 722-9113

冬の3歳児教室ひよこ組

日時 平成29年2月1日～22日までの毎週水曜日(全4回)10時30分～11時30分
対象 平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれの幼児と保護者
内容 体操、工作、歌、おはなしなど
定員 18組(応募多数の場合は抽選)
参加費 100円
申込み 往復はがきに①教室名、②住所、③幼児の氏名(ふりがな)、④性別、⑤生年月日、⑥電話番号を記入し児童館へ郵送(平成29年1月15日(日)必着)
※返信面のあて先に住所、保護者と幼児の氏名を記入してください。

年末年始の休館日

12月28日(水)～
平成29年1月4日(水)

このあとはどうしますか？
「炊き出しが各避難所で行われるそうなので、2人で行っ



る。最悪の事態にも備えているんですね。
今日一番ためになった訓練は？
「消火器を使った消火訓練です。普段消火器を使うことはめったにないので、こういうときに予行練習しておけば、いざとなったときに役立つと思います。」と周一さん。
唯聖くんも「一番楽しかった！」と元気よく答えてくれました。

いつ起きるかわからないのが災害です。みなさんも普段から防災の意識を持って、近年多発する災害から身を守りましょう。



てきます。区でも若い人も減ってきているので、今後もしイベントなどに積極的に参加したいと思います。「最後は消防車の前で記念写真を撮りました。」

参加しませんか

伊奈町自然に親しむ会

クリスマスリース・しめ縄・巣箱作り、お餅つきを行います。

日時 12月11日(日)9時～13時ごろ

集合場所 ニューシャトル羽貫駅

開催場所 手塚宅前(羽貫駅から徒歩3分)

参加費 大人500円、小人(小学生のみ)300円

持ち物 飲み物、軍手、剪定バサミ(あれば)、大きめのレジ袋、取り皿、おわん、湯のみ、はし

申・問 白澤 ☎721-4529

第61回ふるさと再発見講座 民話でつなぐ荒川流域

日時 12月17日(土)13時30分～15時45分

場所 べにばなふるさと館(桶川市加納419-1)

内容 民話発表「ふるさと伝承研究会」「ふるさと伊奈語り部の会」、講座「川の自然再生～世界・日本・荒川」(堂本泰章氏)

参加費 600円(ただし中学生以下および「民話発表」のみの参加者は

無料)

主催 埼玉県民話語り協議会

後援 埼玉県教育委員会

申・問 嶋田 ☎090-4010-1271

伊奈町カラオケ連合会 新春唄い初め

日時 平成29年1月22日(日)9時30分～

場所 総合センター大ホール

対象 町内在住・在勤・在学者

定員 30名(応募者多数の場合は抽選)

参加費 2,000円(弁当代ほか)※当日集金、フルコーラスは+1,000円

申 はがきに住所、氏名、電話番号、曲名、歌手名を記入し、12月15日(木)までに〒362-0807伊奈町寿2-39大塚怡子へ郵送

問 大塚 ☎728-0718



募集します

ダンサーソウル

初心者から経験者までどなたでも楽しめるヒップホップダンスのサークルです。

練習日 毎週火・木曜日の夜間

場所 県民活動総合センター

対象 幼児・小学生から大人まで

会費 あり

問 鈴木 ☎090-4747-7259

絵画サークル「ピアニィ」新会員

見学大歓迎です。お気軽にどうぞ。

日時 (原則) 第1・3木曜9時～12時

場所 総合センター多目的ホール

講師 茂木秀夫氏

会費 月2,500円(入会金別途1,000円)

問 清宮 ☎722-5120

明るいあいさつで コミュニティの 輪を広げよう



伊奈町コミュニティづくり
推進協議会

健康一口メモ

か れいおうはんへんせい 加齢黄斑変性

か れいおうはんへんせい ■加齢黄斑変性とは

物を見るときに重要な働きをする黄斑おうはんという組織が年齢を重ねるとともにダメージを受けて視力の低下を引き起こす目の病気です。物を見るときに目の中に入ってきた光を、網膜もうまく(眼球の奥の内側にある薄い膜状の組織)が感じとり、その刺激を脳に伝えています。

その網膜の中心部分を黄斑おうはんといいます。加齢黄斑変性か れいおうはんへんせいは失明原因の第4位となっています。

■症状

ゆがんで見える、視力が低下する、中心が暗くなるなどの症状が出ます。

■分類

いしゆくがた しんしゆくがた
萎縮型と滲出型の2つの種類があります。萎縮型は

おうはん いしゆく
黄斑が徐々に萎縮していき視力が徐々に低下していき
ます。しんしゆくがた
滲出型は異常な血管(新生血管)が網膜の下にできて、出血したり、血液成分がもれ出たりして視力低下を起こします。

■検査

・視力検査 ・アムスラー検査 ・眼底検査 ・造影剤検査 ・光干渉断層計などがあります。

■治療

いしゆくがた
萎縮型 現在のところ治療方法はありません。
しんしゆくがた
滲出型 新生血管を鎮静化させる薬を目の中に注射する方法が一般的です。そのほかにも「光線力学療法」、「光凝固術」などの方法があります。

■予防

緑黄色野菜を食べる、サプリメント、禁煙などが勧められています。

(提供: (一社) 桶川北本伊奈地区医師会)